

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

## マーケットサマリー

月曜日の人民元切り下げと貿易摩擦の激化から一夜明け、相場は少し落ち着きを取り戻し、ボベスパ指数は102,000のレベルまで回復。中国人民銀行が基準金利を予想よりも元高水準に設定したことで安心感が広がったため株式市場は回復に向かったが、前日の下落分を取り戻すまでには至らなかった。ドルレアルは3.94台で始まったものの一時4.00を試しに行く場面もあり、安定感が無いまま3.96台で取引を終えている。他のマーケットが落ち着きを取り戻す中、原油相場は1バレル53ドル台まで下落しており、依然として貿易摩擦懸念に伴う需要低下の影響を受けている。

昨日、米国のセントルイス連銀のブラード総裁はワシントンでの講演で「成長支援策は既にかかなりの規模で実行済みであり、金利は適切な範囲内にある」と述べ、午後に記者団に対しては「日々繰り返される貿易交渉の駆け引きに、金融政策を変更することは現実的に不可能だ」とコメント。追加利下げは時期尚早ながらも今年2回の利下げ予想を維持したことも、相場が落ち着きを取り戻した一因だろう。

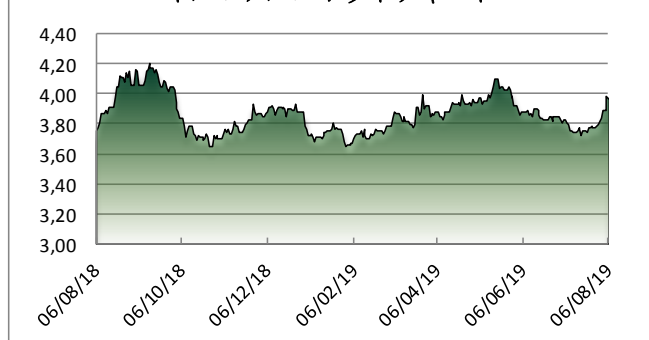
ブラジルでは先日のCOPOM議事録が公表され、年金改革への言及と中立金利について議論が行われたとのこと。年金改革の効果はリスクプレミアムの「漸進的な」低下であるとし、金利が大幅に低下する可能性について言及した。しかし、米中貿易摩擦に伴うリスク回避が長期化する場合、インフレや経済成長見通しに対するリスクプレミアムが上昇するため、マーケットは9月の利下げを織り込みに行くことが予想される。

## マーケットデータ

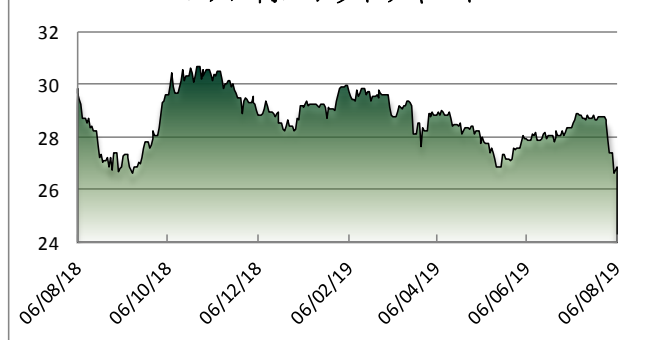
Indicator		Unit	8月5日	8月6日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9773	3,9618	-0,39%	3,67%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	26,65	26,87	0,83%	-5,34%	30,08	26,54
	対ユーロ	BRL	4,4539	4,4386	-0,34%	3,46%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	105,95	106,47	0,49%	-1,84%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	118,70	119,24	0,45%	-2,06%	117,68	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	100.098	102.164	2,06%	-1,85%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	140,10	139,34	-0,54%	-4,56%	209,52	124,06
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,37	7,27	-1,36%	-1,45%	9,34	7,18
DI Future Jan20 (金利先物)		%	5,57	5,53	-0,72%	-5,31%	6,69	5,48
3 Months US Dollar Libor		%	2,20900	2,18700	-1,00%	-5,38%	2,8039	2,2090
CRB Index (国際商品指数)		Index	171,49	170,54	-0,55%	-5,66%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。